

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：平成30年5月30日（水）

10：45～12：25

場 所：隠岐の島町立五箇小学校

対 象：6年生 児童16名

指導者：島根県埋蔵文化センター 1名

隠岐の島町教育委員会 1名

1. 主題（主題名）

昔の人々の生活を体験しよう～隠岐の島町の古墳時代と勾玉作りに挑戦～

2. ねらい

○勾玉作りを体験することで、古代の人々の生活の様子や物作りの技術について知る。

○地域の古墳や出土遺物を通じ、文化財に対する興味や関心を高める。

3. 展開

時 間	学 習 活 動	指 導 者 の 支 援 ・ 配 慮 事 項
10:45～10:50 (5分)	1. 学習の見通しを持つ ・ねらいと学習内容 ・講師の紹介	・学級担任が進行する。
10:50～11:00 (10分)	2. 古墳を知ろう。 ・プリント資料を用いて学習する。	・遺物を用いて説明する。
11:00～11:10 (10分)	3. 古墳の副葬品・出土品を知ろう。 ・土器や勾玉などの副葬品・出土品の観察	・講師が進行する。
11:10～12:15 (60分)	4. 勾玉作り ・道具の説明 ・作業手順 ・作業 ・片付け	・講師と学級担任が進行する。 ・勾玉作りの工程を説明する。 ・注意事項を必ず説明する。 ・後片付けをする。
12:15～12:25 (10分)	5. まとめ ・感想発表	・感想を発表する。

4. 準備物 (学校)・ビニールシート・ブロック・長机・軍手・マスク・タオル・段ボール
(博物館)・勾玉セット・プリント資料